

新トレーディングシステムの自動売買機能

自動売買とは、あらかじめご自身で決めた条件を設定し、その条件にヒットしたら注文を実行する方法です。今回リリース予定の新トレーディングシステムでは、逆指値注文だけでなくOCO注文やIFDONE注文も可能です。
普段ゆっくり相場をみることはできない方には便利な注文機能です。

新システムリリースの告知につきましては下記をクリックしてください。

[▶ 機能満載！発注システムが新登場！](#)

自動売買のメリット



設定したルールに則った取引ができる

価格などあらかじめ決められた条件に従って、発注のタイミングを自動的に行います。



忙しい方に便利な売買機能

売買条件が設定できるので、「日中は仕事で取引ができない」「いつも株価をチェックする時間がない」など、普段忙しい方には便利な機能です。



買い/売りのタイミングを逃さない

事前に発注タイミングを設定するので、急な相場変動でも利益確定や損切を行うことができます。

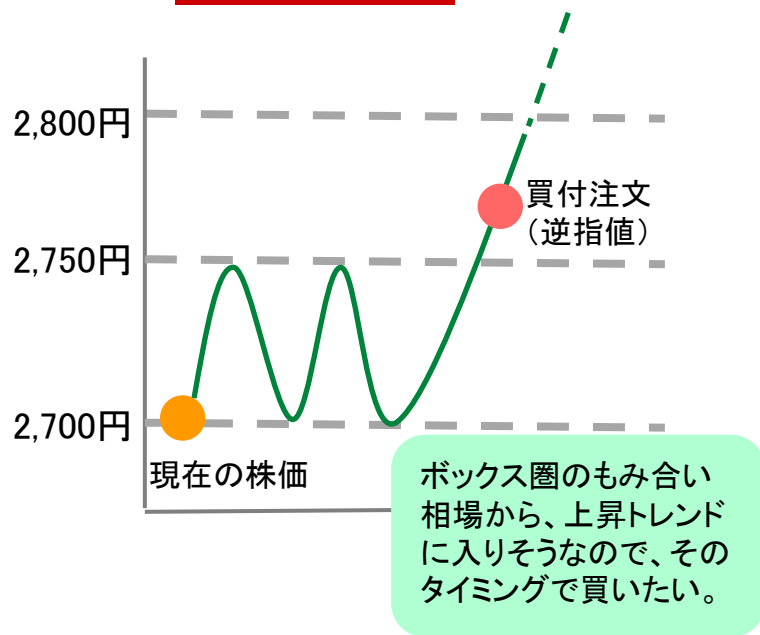
次ページでは、「逆指値」「OCO注文」「IFDONE注文」についてご紹介いたします。

新トレーディングシステムの自動売買機能

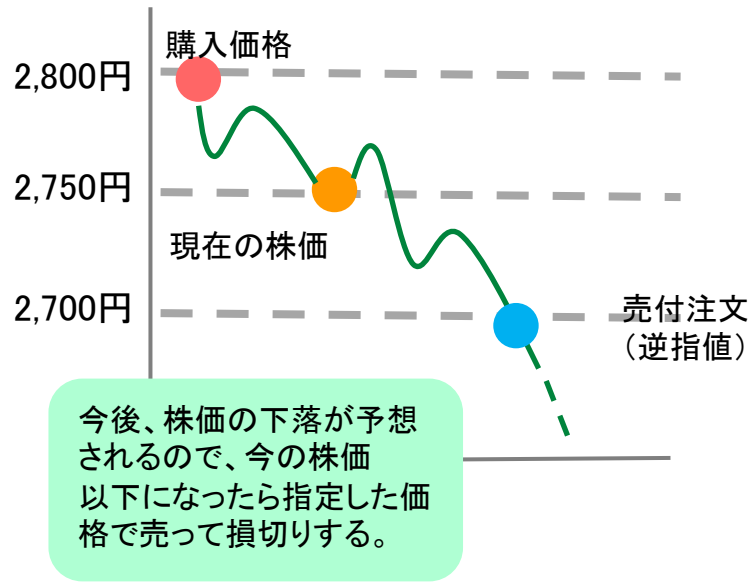
■逆指値

現在値を基準に、「指定した価格以上になったら買う」「指定した価格以下になったら売る」といったように、通常の指値とは逆の条件で発注することから「逆指値」とよばれています。損失を限定させるための売注文や、買い時を逃さず買注文を行いたい方に便利な注文方法です。

買注文の場合



売注文の場合



【注文例】

株価がこのまま下落したら損失が拡大する可能性があるため、株価が2,860円以下になったら売却して損失を限定させる成行注文を実行。

現物 売発注 ダイアログ: 7751/T

7751 東証* 株 -キヤノン

保証金買付可能額 規制あり

執行条件指定 詳細設定

数量 300 【注文単位:100株】

執行条件 通常 **逆指値** ○○○

株価が **2860.0** 円以下になったら

指値 円

成行

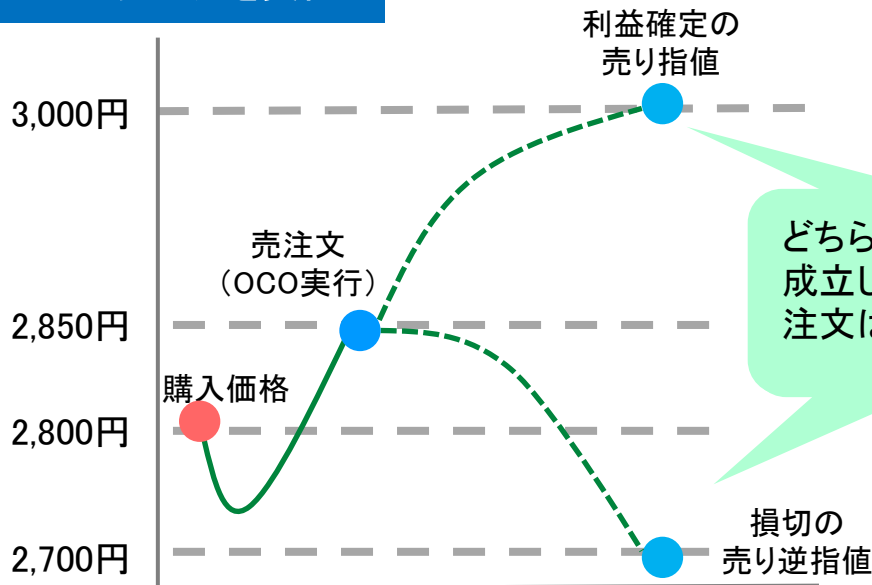
※仕様およびイメージについては、開発中のため予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

新トレーディングシステムの自動売買機能

■OCO注文

指値注文と、逆指値注文の2種類を同時に発注する方法です。利益確定を狙いつつ、株価が急落したときのロスカット（損切り）売りや、株価が今後上がるか下がるか2つの状況を想定して、指値買いと逆指値買いの両方を同時に発注する場合などに有効です。指値注文が約定すると逆指値注文は取り消され、逆指値注文が設定条件にヒットすると、指値注文は設定した逆指値注文に訂正されます。

OCOの売注文を実行



【注文例】

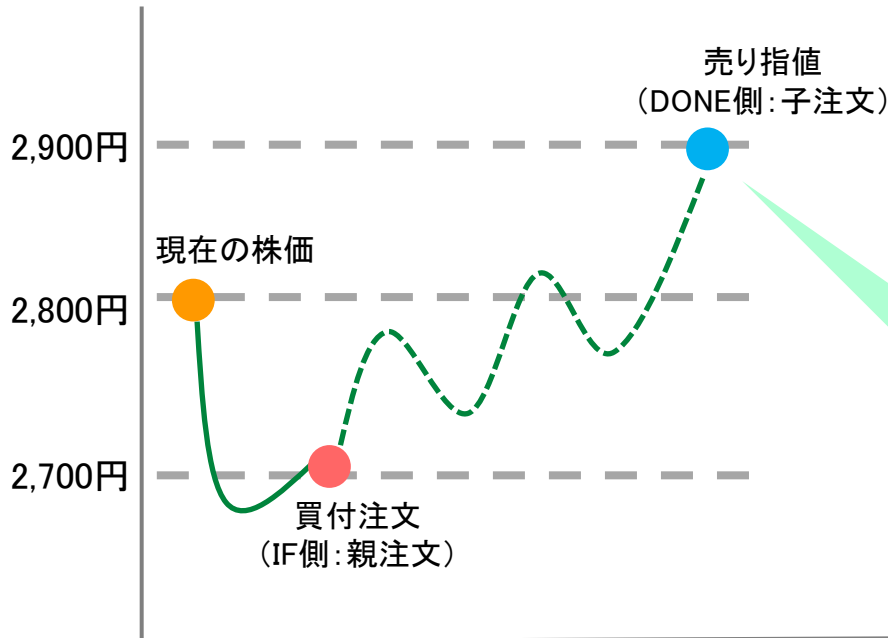
利益確定させたいので、3,000円の売り指値注文を入れると同時に、このまま株価が下落したら損失が拡大する可能性を考慮し、株価が2,700円以下になったら成行の売注文に訂正する損切注文を実行。

※仕様およびイメージについては、開発中のため予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

新トレーディングシステムの自動売買機能

■IFDONE注文

買付注文の発注と同時に売付注文を予約する注文方法で、IFDONE（イフダン）注文と呼ばれています。買付注文（IF側：親注文）が約定すると、売付注文（DONE側：子注文）が自動で執行されます。売付注文は、利益確定注文と損失を限定させる損切注文の2種類からご選択いただけます。



利益確保のため、利益確定の売り指値予約
⇒買付注文の約定と同時に自動発注

【注文例】

株価が2,700円になったところで買付を行い、利益確保のため株価が2,900円になったら売却したい。

※仕様およびイメージについては、開発中のため予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。